

発電所だより

11月号

平成26年11月発行 東北電力株式会社原子力発電所総務部広報グループ 女川町塚浜字前田1 電話0225-53-3111 原子力の情報をホームページで公開しています。 <http://www.tohoku-epco.co.jp/>

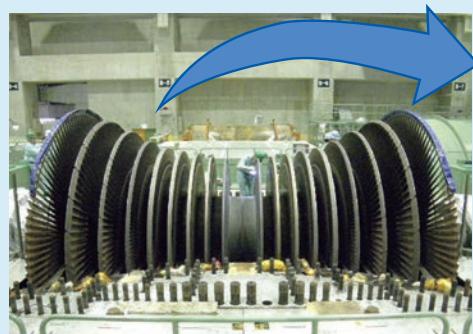
《3号機蒸気タービン設備が復旧しました》

3号機の蒸気タービン設備においては、東北地方太平洋沖地震の強い揺れにより、動翼（回転する羽根車）と静翼（動翼に蒸気を効率的に導くための固定翼）が接触したことで発生したと推定される軽度な損傷が確認されました。

これまで、新品への取り替えや補修を進めてまいりましたが、9月30日、作業が完了し、蒸気タービン設備が復旧しました。

3号機については、引き続き、定期検査における各種点検や耐震工事などの各種安全対策を進めてまいります。

※蒸気タービン設備は、高圧タービン1台と低圧タービン2台で構成され、原子炉で発生した蒸気でタービンを回し、同じ軸でつながった発電機を回転させる設備です。



低圧タービン内部（動翼）



軽度な損傷が確認された動翼



取り替え後

《生コンクリート製造設備の運用を開始しました》

当発電所では、現在、防潮堤のかさ上げ工事をはじめとする各種安全対策を進めていますが、工事においては、多くのコンクリートを使用します。

このため、発電所構内に自前の生コンクリート製造設備を設置し、地域の復興工事に影響が出ることのないよう、運用を行なっております。

この設備は9月17日に運転を開始しており、1時間あたり90立方メートルのコンクリートを製造する能力があります。



《「牡鹿鯨まつり」に参加しました》

10月5日、牡鹿の捕鯨文化を伝承する「牡鹿鯨まつり」（主催：同実行委員会）が開催されました。

会場では、鯨肉の炭火焼き無料試食コーナーに長蛇の列ができたほか、牡鹿中学校生徒による和太鼓や鮎川小学校児童による郷土芸能などが披露され、多くの来場者で賑わいました。

当発電所も当社キャラクター「マカプウ」の大型遊具を設置するとともに、PRセンターキャラクター「ごろたん」のイラストが入った風船を配布し、お子さんたちに喜んでいただきました。



《交通安全活動を実施しました》

9月26日、秋の全国交通安全運動にあわせ、当発電所および構内協力企業各社では、安全運転意識の向上を目的とした交通安全活動を行いました。

当日は出社時間帯にあわせ、発電所周辺道路にて交通安全メッセージが書かれたのぼり旗を掲げ、往来する車両に安全運転を呼び掛けました。

当発電所では、こうした交通安全活動を定期的に行っておりますが、今後も継続して実施し、交通安全に努めてまいります。



《ボランティア清掃を行いました》

10月7日、女川町小屋取地区ならびに塙浜地区において、今年の春に続き、当社社員約20人によるボランティア清掃を実施しました。

当日は、直前に通過した台風の影響により、道路に散乱した枝や落葉を清掃したほか、海岸に打ち寄せられた流木やごみなどを回収しました。

参加した社員たちは、台風一過の青空の下、さわやかな汗を流していました。

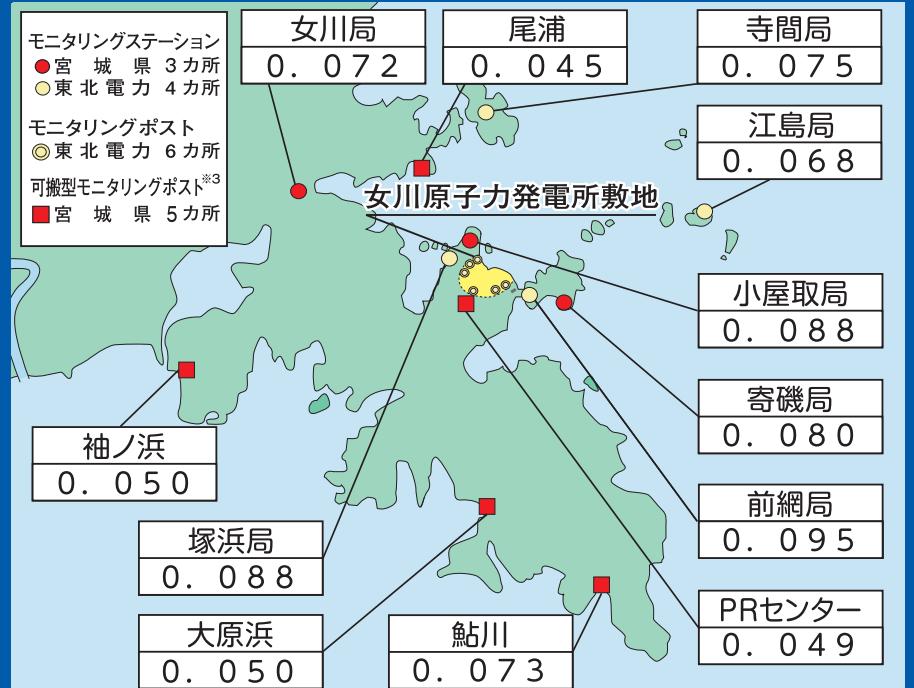


《女川原子力発電所周辺の放射線量は安定しています》

女川原子力発電所周辺の放射線はモニタリングポスト^{*1}やモニタリングステーション^{*2}で測定・監視しており、その測定値は宮城県および当社ホームページで公開しています。

発電所敷地内に設置してあるモニタリングポストの現在の測定値は、最大で0.063マイクロシーベルト／時程度で安定しており、健康に影響を与えるレベルではありません。

モニタリングステーションの測定状況(10/31現在)



単位:マイクロシーベルト/時

*1 モニタリングポストは発電所敷地周辺の環境放射線を測定しています。女川原子力発電所の敷地境界には6基のモニタリングポストが設置されており、その最小値と最大値について、東北地方太平洋沖地震の発生日の値、それ以降で最大値が測定された日（平成23年3月13日）の値、1年後、2年後、至近3カ月の値を掲載しています。

*2 モニタリングステーションは環境放射線に加えて気象データを測定しています。

*3 宮城県では、震災により測定不能となっているモニタリングステーションの代替として、可搬型モニタリングポストによる測定を行っています。

*4 東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出に伴い測定されたもので、測定された時間は約10分間です。

モニタリングポストの最小値と最大値

	測定日	値 (マイクロシーベルト/時)
平成23年	3月11日	0.027～0.064
	3月13日	1.8～21 ^{*4}
平成24年	4月1日	0.063～0.098
	8月1日	0.047～0.067
平成25年	4月1日	0.055～0.076
	9月1日	0.046～0.069
	10月1日	0.046～0.064
平成26年	10月31日	0.045～0.063

単位:マイクロシーベルト/時